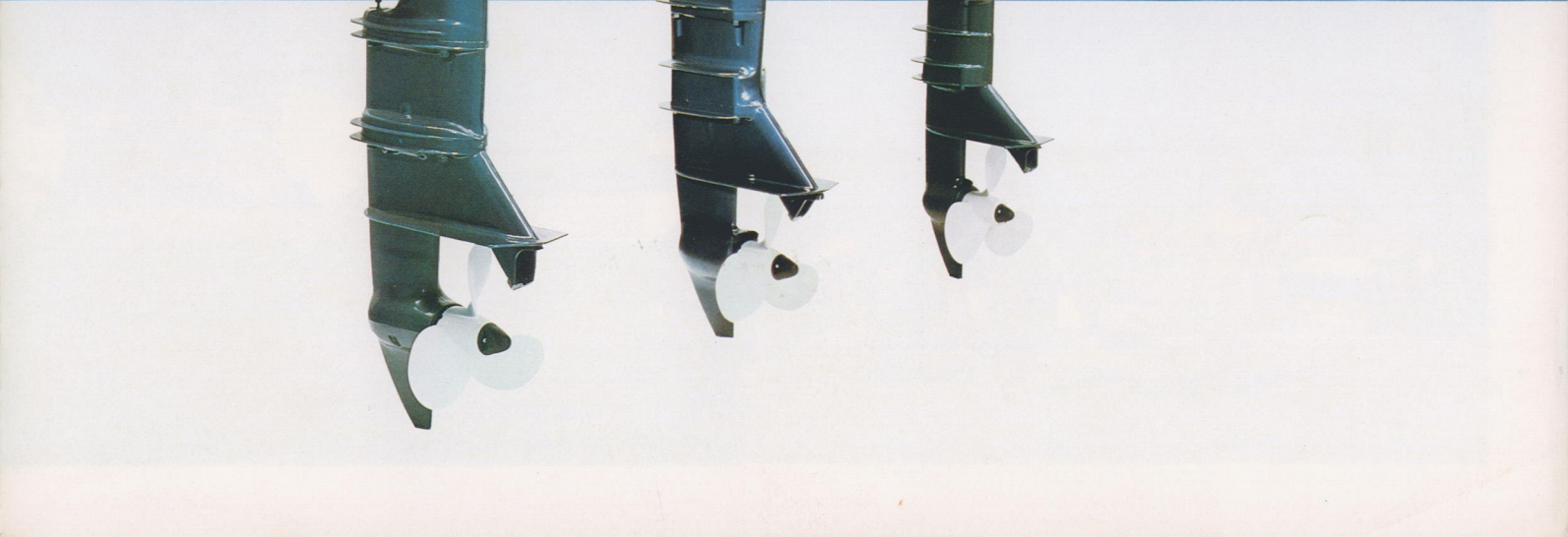


ヤマハケロシン船外機

8BK/15AK/25CMK

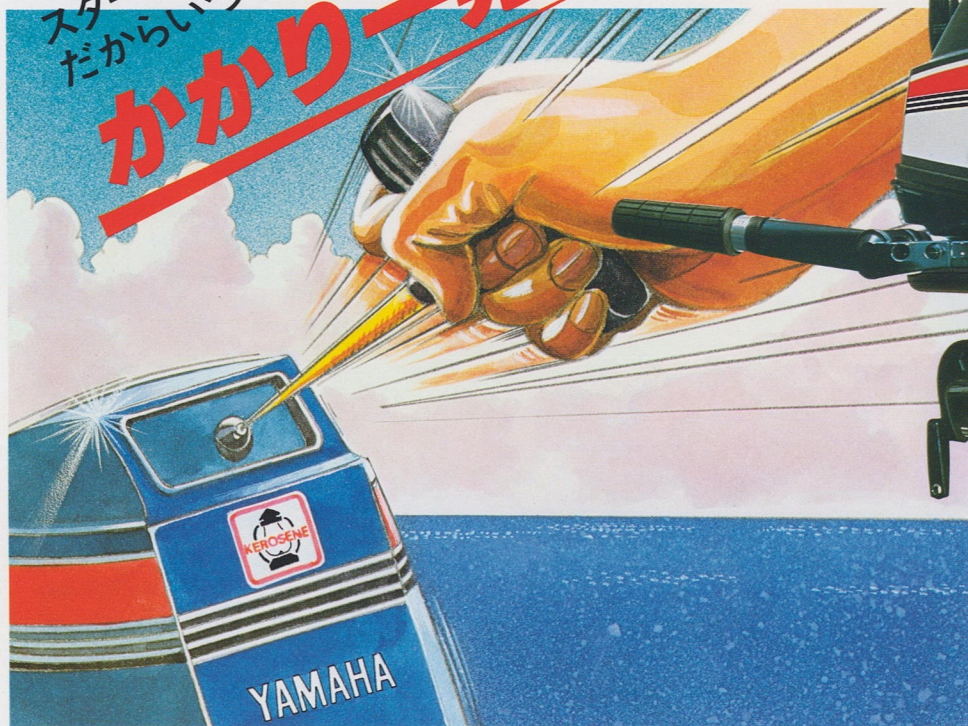


燃費抜群

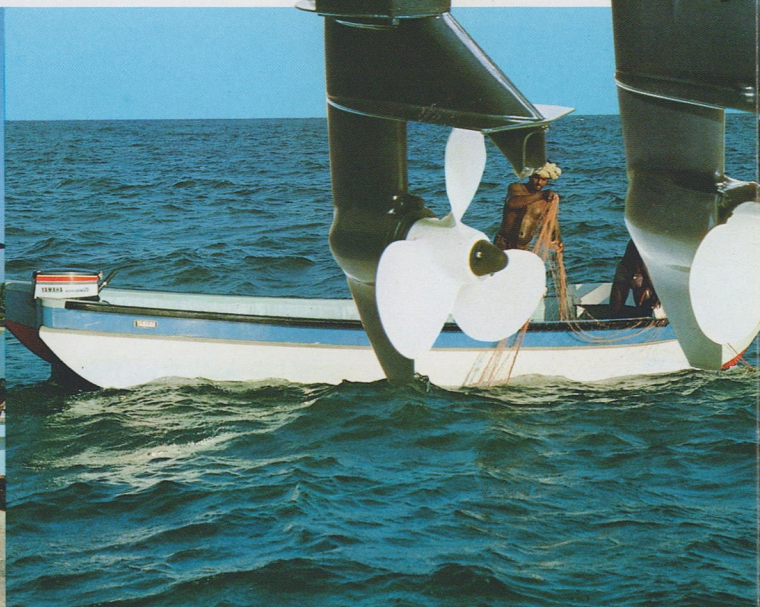
燃料にケロシン
たくみなアイテ

スタートはガソリンで。
だからいつも一発始動。

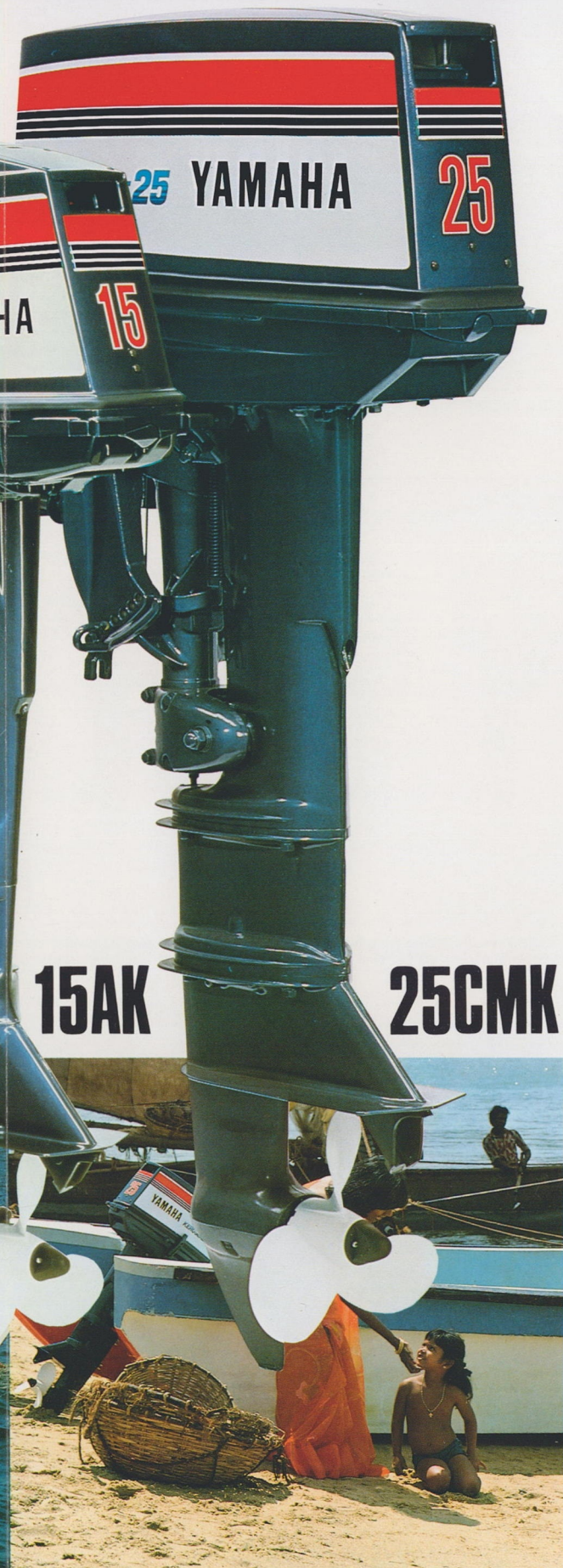
かかり一発



ヤマハケロシン船外機は、燃料にケロシン（灯油）とガソリンを併用するという新しいアイデアから生まれた画期的な船外機。平常運転時は主にケロシンが使われるため、従来のガソリン船外機に比べ格段の低燃費を実現しています。しかも、始動はガソリンのみで行なわれますから、かかりの良さも抜群。さらに、シュニーレ掃気方式などヤマハの先進技術を駆使し、強力なパワーを確保しています。

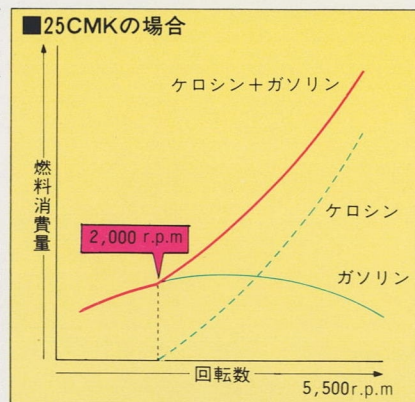
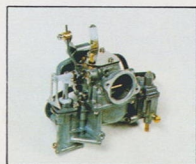


灯油(ケロシン)とガソリンを併用。 そこから生まれた経済的な船外機です。



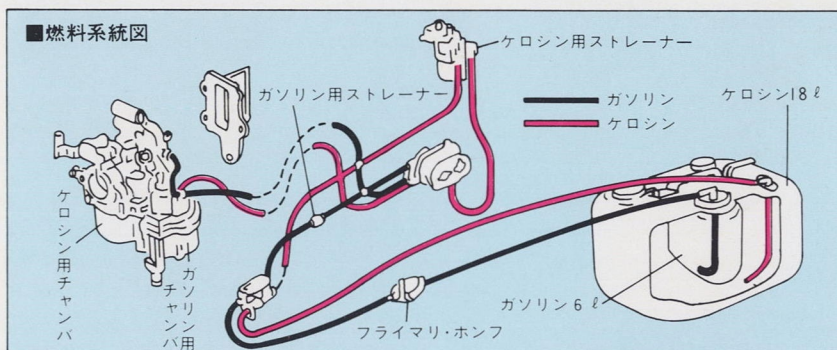
始動・暖気はガソリンで、平常運転はケロシン(灯油)で

ヤマハケロシン船外機では、ケロシンとガソリンの使用量の調整をエンジンの回転と連動して自動的に行なう新設計キャブレターを採用。図のように、始動・暖気時はガソリンのみが使われ、平常運転に移り、回転が上がるにつれケロシンの使用量が増えていきます。この結果、どの回転域においても二つの燃料が適切な混合比率で供給され、ハイパワーを効率的かつ経済的に引き出しています。



燃料別に供給するフロートチャンバ

2分割されたタンクからケロシンとガソリンが別々に供給され、エンジクランク室一次圧縮を動力としてダイヤフラムを作動させ、それぞれのフロートチャンバに供給されます。



燃料タンクは一体構造

燃料タンクはガソリン6ℓタンクとケロシン18ℓタンクをひとつのタンクに集約。持ち運び、船内スペースもいまままで通りで機能優先のタンクです。



随所に生きるヤマハのエンジン技術

船外機づくりのノウハウを存分に生かして完成したヤマハケロシン船外機。ヤマハ独自の方式としてすでに定評のあるシュニーレ掃気方式をはじめ、平均化された効率のよい燃料供給を行なうセンシティブ・リードバルブ、吸気音の低減と上下シリンダーへの燃料分配バランスの改善に寄与する大容量インタークサイレンサー、静かでスムーズな回転を実現し、クランク軸まわりのメンテナンスも容易にした大容量ベアリングなど、さまざまなパーツにヤマハの先進技術を駆使しています。

仕 様	25CMK	15AK	8BK
外形寸法 ①	355mm	370mm	375mm
②	430mm	425mm	340mm
③	380mm	345mm	270mm
④	1,070mm(S)	1,085mm(S)	1,005mm(S)
⑤	419mm(S)	485mm(S)	434mm(S)
トランサム高さ	419mm(S)、546mm(L)、597mm(LL)	485mm(S)、570mm(L)、710mm(SUL)	434mm(S)、574mm(L)、625mm(UL)、701mm(SUL)
重 量	45.1kg(S)	37.0kg(S)	27.0kg(S)
最 高 出 力	22ps/5,500rpm	12ps/5,500rpm	7ps/5,500rpm
シリンダー数	2	2	2
総 排 気 量	430cc	246cc	165cc
チェンジ	前進—中立—後進	前進—中立—後進	前進—中立—後進
冷 却 方 式	水冷	水冷	水冷
始 動 方 式	リコイル式ハンドスターター	リコイル式ハンドスターター	リコイル式ハンドスターター
点 火 方 式	フライホイールマグネトウ	フライホイールマグネトウ	フライホイールマグネトウ
排 気 方 式	水中排気	水中排気	水中排気
混 合 比	30 : 1	30 : 1	30 : 1
燃 料 タ ン ク	24ℓ	24ℓ	24ℓ

※仕様は改良の為予告なく変更する場合があります。※製品お買い上げの際は取扱説明書をよくお読み下さい。

ヤマハ船外機 ラインナップ



115馬力

85馬力

75馬力

55馬力

40馬力

30馬力

25馬力

20馬力

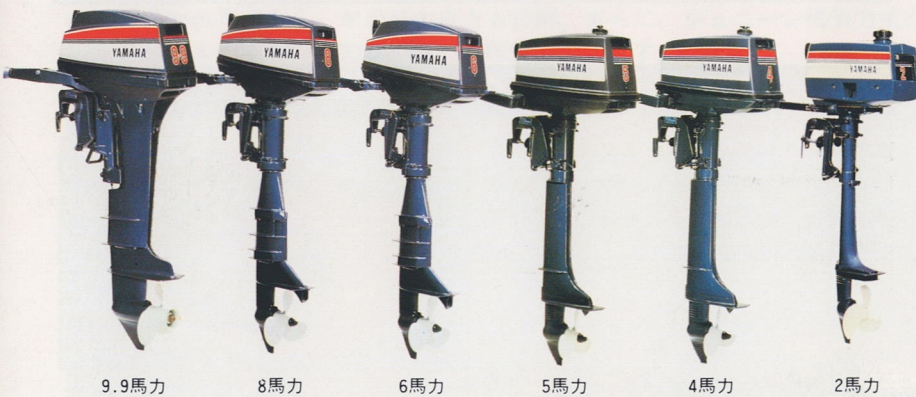
15馬力



25CMK

15AK

8BK



9.9馬力

8馬力

6馬力

5馬力

4馬力

2馬力

YAMAHA

ヤマハ発動機株式会社
〒438 静岡県磐田市新貝2500

TEL. 05383(2)1111

021414-81.6S 15-a2